

令和8年度 うきは市立千年小学校経営の重点

＜本校の教育目標＞
夢に向かって心豊かにたくましく生きる子どもの育成

【教育課題】

- ・多様な他者を認め、協働する力の育成
- ・主体的に学ぶ意欲の高揚と基礎的・基本的な学力の定着
- ・基本的な生活習慣の定着
(朝ごはん、ゲームの時間の見直しなど)

【経営課題】

- ・子ども一人一人のよさを伸ばすとともに学級集団を高める経営力の向上
- ・素材の教材化、学習過程、教師の支援（声かけ等）を中心とした授業づくり
- ・OJTによるキャリアに応じた人財育成
- ・タイムマネジメント力の育成と働き方改革の推進

＜本年度の重点目標＞

学ぶことを楽しむ子どもの育成

重点1・・全職員による組織運営

○ 重点目標を全職員が意識するために

- ・重点目標達成の評価の観点を職員に示しておく
- ・期首面談等で学級目標との関係を明らかにする。
- ・学校行事等の提案の際は、重点目標との関係を明らかにする質問、助言をする

○ 分掌業務の自立的な遂行のために

- ・取組のよさを子どもの姿から価値づけてメンバーに伝える
- ・昨年度からの工夫点から、子どもの変容を見取り気づきを共有する
- ・取組後に、次回に向けての課題を整理させ、全体で共有する

○ 組織コミュニケーションの活性化を図るために

- ・定期的な運営委員会を行い、昨年度の取組や他校での取組の内容の情報交換を行う。

重点2・・重視する教育活動

○ 学ぶことへの思いがある授業

- ・できるようになりたい
- ・やってみたい ・知りたい
- ※自分で課題を設定して解決する授業（個別最適な授業）の具体化

○ 子ども主体の授業

つかむ	新たな発想や考えをしないと問題を解決することができない場面や状況を設定し目的や問いを見いだし意識させる
つくる	既習の内容や方法を当てはめたり、組み合わせたりするという見通しを生かして自分なりの考えや表現をつくる
ふかめる	自他の考えや表現を比較して関係付けたり、新たな問いや問題を見いだし、解決したりして、考えや表現の高まりを実感する
まとめる	新たな内容をまとめるだけでなく、問題の解決を体験して学んだことを振り返ったり、発展的に新たな課題を設定したりする

○ 学びの7つのかまえ

- ・準備 ・発表 ・整える
- ・姿勢 ・返事 ・あいさつ ・聞く

○ 学びを支える他者

- ・友だちのはげまし、教え合い
- ・教師の声かけ

重点3・・実践力を高める人財育成

○ 授業力、経営力を高めるために

- ・「視点2・・重視する教育活動」にあげている4つの視点の内容で日常の授業や週案の内容を評価し、提出された週案にコメントとしてよさを伝える。
- ・6年生の理科を中心に授業づくりに関わったり、初任者研修に関わったりして、協働して授業づくりをしていく。
- ・教室訪問を適宜行い、子どもの成長の様子や課題等を把握し、担任と共有するとともに、課題については解決策をともに考え、取り組みを見守るようにする。
- ・教育誌等で得た情報を印刷して配布し、教育の動向やモデル的な授業を共有する。

○ 職員の得意分野を活かしたOJTによる人財育成のために

- ・年間に1回は職員の得意分野の発表の場を設定する

重点4・・持続可能な働き方改革

○ 「働きやすさ」を創出するために

- ・＜業務の適正化＞：重点目標の達成に関わる教材等の資料や教育情報を提供する
- ・＜風通しのよさ＞：挨拶や会話等で日常的に職員室の温かい雰囲気や醸成し、会議や研修会等で、積極的な発言を促す
- ・＜在校時間縮減＞：管理職も含めた業務分担で負担軽減を図るとともに、外部人材を活用

○ 「働きがい」を創出するために

- ・＜自己成長＞：研修会等への参加の奨励、分掌業務を任せ成功体験の積み上げ
- ・＜達成感の共有＞：子どもの変容を数値化したり可視化したりして価値付ける

○ 「不祥事防止」のために

- ・不祥事についての自己チェック
- ・不祥事防止についての定期的な研修会の実施
- ・ストレスチェックの実施

日常的な取組

【基本的な行動の定着】

★時間を守る ★もくもく掃除の徹底 ★丁寧な言葉遣い

【気になることへの対応】

★報告 ★連絡 ★相談

【保護者・地域への対応】

★不登校児の情報共有 ★地域への感謝